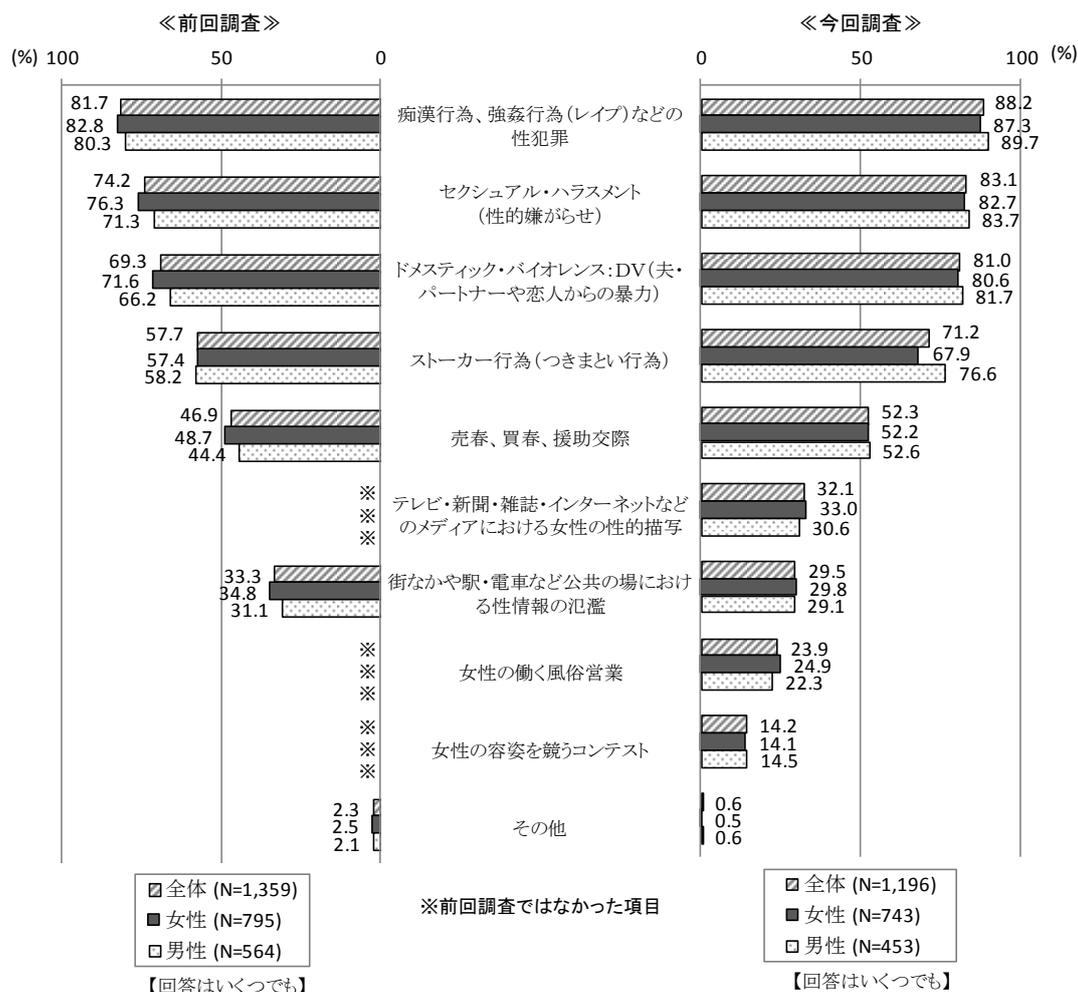


第7章 DVなど女性への人権侵害などについて

1. 女性への人権侵害と思うもの

問 16. あなたが女性への人権侵害と思うものはどのようなことですか。あてはまるものをすべて選び番号に○印をつけてください。

図 女性への人権侵害と思うもの[全体、性別](前回調査比較)



女性への人権侵害にあたると思うものについてたずねたところ、「痴漢行為、強姦行為(レイプ)などの性犯罪」が88.2%と最も高く、次いで「セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)」が83.1%、「ドメスティック・バイオレンス:DV(夫・パートナーや恋人からの暴力)」が81.0%と上位3項目が8割を超えている。次いで「ストーカー行為(つきまとい行為)」も71.2%と高率だが、「売春、買春、援助交際」は52.3%、「テレビ・新聞・雑誌・インターネットなどのメディアにおける女性の性的描写」は32.1%とこれらの人権侵害ととらえる意識は低く、さらなる啓発と周知の徹底が必要である。

性別にみると、ほとんどの項目で差はみられないが、「ストーカー行為(つきまとい行為)」は男性の方が8.7ポイント女性よりも高く、男性での認識が高くなっている。

前回調査と比較すると、上位5項目は、前回調査より女性への人権侵害としてとらえる割合が高くなっており、特に男性において高い。

年齢別にみると、男女とも70歳以上で「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」や「ドメスティック・バイオレンスDV（夫・パートナーや恋人からの暴力）」を人権侵害とみる割合が他の年代と比べて低くなっている。セクシュアル・ハラスメントやDVなどは外来語であるため、自分たちの体験と結びつきにくい面があると思われるが、被害者となる可能性はあり、内容を伝える啓発・情報提供が必要といえる。一方、男女とも年齢が低い層では「街なかや駅・電車など公共の場における性情報の氾濫」や「テレビ・新聞・雑誌・インターネットなどのメディアにおける女性の性的描写」「売春、買春、援助交際」「女性の容姿を競うコンテスト」で割合が低い傾向があり、これらが女性への人権侵害であるとの認識が低い。年齢が低い層への啓発が必要と思われる。

性別役割分担意識別にみると、男女とも性別役割分担に同感する人は、「痴漢行為、強姦行為（レイプ）などの性犯罪」「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」「ドメスティック・バイオレンス：DV（夫・パートナーや恋人からの暴力）」などを人権侵害ととらえる割合が低くなる傾向がみられる。固定的な性別役割を肯定的にとらえている人ほど、女性に対する暴力を女性の人権侵害ととらえる認識が低い。

表 女性への人権侵害と思うもの[全体、年齢別、性別役割分担意識別]

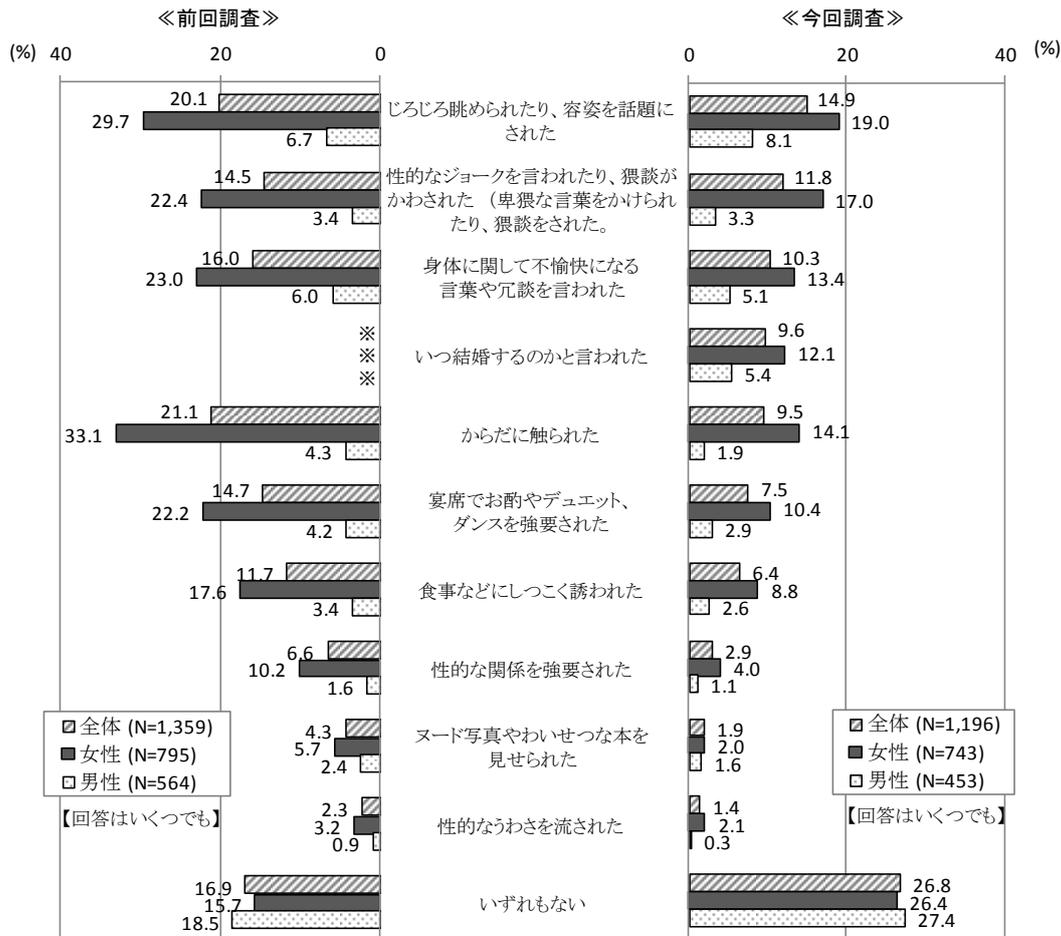
		合計	痴漢行為、強姦行為（レイプ）などの性犯罪	セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）	ドメスティック・バイオレンス：DV（夫・パートナーからの暴力）	ストーカー行為（つきまと）	売春、買春、援助交際	女性の働く風俗営業	女性の容姿を競うコンテスト	街なかや駅・電車など公共の場における性情報の氾濫	テレビ・新聞・雑誌・インターネットなどのメディアにおける女性の性的描写	その他	無回答
全体		1,196 100.0	1,055 88.2	994 83.1	969 81.0	851 71.2	626 52.3	286 23.9	170 14.2	353 29.5	384 32.1	7 0.6	37 3.1
年齢別	女性:20歳代	61	94.4	89.7	92.1	71.4	53.2	20.6	7.2	14.2	17.4	-	-
	女性:30歳代	99	93.2	88.3	87.8	65.9	46.8	20.0	12.6	15.1	20.4	2.0	2.0
	女性:40歳代	140	93.8	91.4	91.1	70.0	52.7	24.5	15.2	31.1	29.4	1.0	2.1
	女性:50歳代	133	88.1	82.2	85.2	68.4	53.2	23.5	15.2	31.2	35.5	-	1.1
	女性:60歳代	184	87.2	80.7	77.0	71.3	52.4	32.2	15.5	35.9	43.0	0.3	3.7
	女性:70歳以上	124	70.9	68.2	57.3	58.9	54.2	22.9	14.4	37.2	36.5	-	10.5
	男性:20歳代	30	87.0	87.0	90.3	67.7	38.7	20.9	11.3	24.1	22.6	-	4.8
	男性:30歳代	54	93.8	91.2	81.3	72.4	49.2	18.8	11.7	22.4	23.3	2.7	0.9
	男性:40歳代	77	92.6	85.2	87.6	81.4	46.0	28.6	20.6	28.0	24.9	-	-
	男性:50歳代	93	93.4	88.2	89.7	78.4	54.8	19.1	13.4	27.4	29.4	1.5	-
	男性:60歳代	125	88.9	80.7	78.5	76.6	53.8	22.7	16.1	30.8	32.0	-	5.8
	男性:70歳以上	71	80.9	74.2	68.1	76.9	64.7	22.4	10.2	37.5	45.6	-	2.7
	無回答	5	100.0	100.0	80.0	80.0	20.0	-	-	20.0	40.0	-	-
性別役割分担意識別	女性:同感する	24	72.0	74.0	56.0	62.0	48.1	26.0	15.9	46.0	48.1	-	8.0
	女性:ある程度同感する	286	86.4	79.3	81.0	67.5	51.3	25.4	11.8	29.5	30.2	0.3	2.8
	女性:あまり同感しない	237	89.0	86.6	83.6	70.6	49.4	22.7	15.8	29.4	33.3	-	2.7
	女性:同感しない	164	90.0	86.8	81.6	67.5	60.8	27.9	16.1	30.5	33.8	0.9	4.4
	男性:同感する	28	69.1	58.6	60.5	43.2	48.2	17.3	10.3	15.6	22.5	5.2	10.3
	男性:ある程度同感する	171	91.3	78.8	79.7	80.0	52.6	23.7	13.5	29.4	33.1	-	1.4
	男性:あまり同感しない	141	92.2	91.1	83.6	75.1	50.5	19.1	12.3	23.9	23.9	-	2.7
	男性:同感しない	96	89.4	89.5	88.4	82.5	55.3	21.1	20.1	38.3	37.7	1.5	0.5
		無回答	49	83.2	73.3	73.2	64.4	46.6	30.8	11.9	26.7	38.7	3.0

2. セクシュアル・ハラスメントについて

(1) セクシュアル・ハラスメントの経験

問 17 (1). (ア) から (コ) の中で、この5年間にあなた自身が受けた経験があるものはどれですか。

図 セクシュアル・ハラスメントの経験[全体、性別](前回調査比較)



10 項目のセクシュアル・ハラスメント行為について自分自身がこれまで受けた経験をたずねたところ、全体の 29.4%が経験があると答えている(無回答と「いずれもない」人を、全体から差し引いた人が該当する)。同様に性別で見ると、女性は 39.3%、男性は 13.3%と、女性は男性の約 3 倍の人が経験があると答えている。

具体的な内容としては、女性では「じろじろ眺められたり、容姿を話題にされた」が 19.0%、「性的なジョークを言われたり、猥談がかわされた」が 17.0%、「からだに触られた」が 14.1%、「身体に関して不愉快になる言葉や冗談を言われた」が 13.4%、「いつ結婚するのかわ言われた」が 12.1%、「宴席でお酌やデュエット、ダンスを強要された」が 10.4%と 1 割を超えている。一方男性は、「じろじろ眺められたり、容姿を話題にされた」が 8.1%、「いつ結婚するのかわ言われた」が 5.4%、「身体に関して不愉快になる言葉や冗談を言われた」が 5.1%となっている。

前回調査では5年間という期間を定めていなかったため厳密な比較はできないが、女性の被害経験自体は前回調査から大きく減少している。ただし、女性の被害経験は男性よりも多く、さらなる啓発と周知が必要と思われる。

年齢別にみると、被害経験のある人は女性の20歳代で76.1%、30歳代で60.0%と割合が高く、内容的には20歳代の「いつ結婚するのかわかれた」が全年代の中で最も高い12.1%を示している。他にも「じろじろ眺められたり、容姿を話題にされた」「性的なジョークを言われたり、猥談がかわされた」「からだに触られた」「身体に関して不愉快になる言葉や冗談を言われた」「食事などにしつこく誘われた」「宴席でお酌やデュエット、ダンスを強要された」など多岐にわたってあげられている。女性に対して多様な形でセクシュアル・ハラスメントが起きていることがうかがえる。

また男性は30歳代において被害体験の割合が高く、また全項目において被害体験ありと答えている。内容的には、20歳代と30歳代で「じろじろ眺められたり、容姿を話題にされた」、30歳代の「いつ結婚するのかわかれた」が16~18%である以外は割合は高くない。

表 セクシュアル・ハラスメントの経験[全体、性別、年齢別]

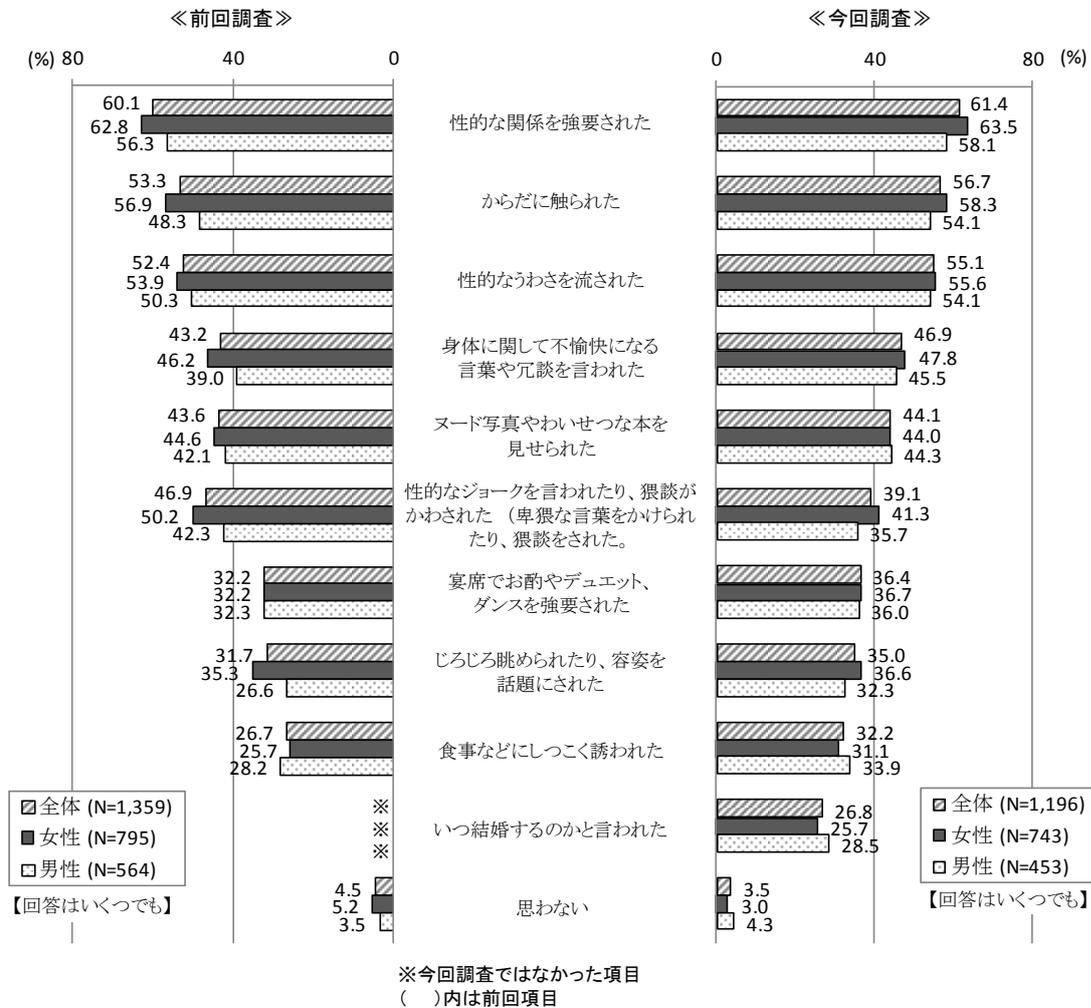
(%)

		合計	容姿を話題にされたり、じろじろ眺められたり	性的な関係を強要された	からだに触られた	食事などにしつこく誘われた	性的なジョークを言われたり、猥談がかわされた	身体に関して不愉快になる言葉や冗談を言われた	本を見せられた	性的なうわさを流された	宴席でお酌やデュエット、ダンスを強要された	いつ結婚するのかわかれた	いずれもない	無回答	「被害経験がある」
全体		1,196 100.0	178 14.9	34 2.9	113 9.5	77 6.4	141 11.8	123 10.3	22 1.9	17 1.4	90 7.5	114 9.6	321 26.8	523 43.8	352 29.4
性別	女性	743	19.0	4.0	14.1	8.8	17.0	13.4	2.0	2.1	10.4	12.1	26.4	34.3	39.3
	男性	453	8.1	1.1	1.9	2.6	3.3	5.1	1.6	0.3	2.9	5.4	27.4	59.3	13.3
年齢別	女性:20歳代	61	38.9	7.2	32.5	19.1	31.6	28.5	0.8	0.8	12.8	42.1	10.4	13.5	76.1
	女性:30歳代	99	33.7	1.0	13.7	10.7	28.8	13.6	1.5	3.9	18.1	17.6	20.4	19.6	60.0
	女性:40歳代	140	26.9	9.3	24.5	13.5	22.4	18.6	5.2	4.1	15.9	14.9	30.3	21.4	48.3
	女性:50歳代	133	17.1	4.0	14.2	7.6	15.9	17.4	0.7	1.1	9.8	12.7	28.9	33.3	37.8
	女性:60歳代	184	10.8	3.1	8.3	7.0	11.5	8.6	1.6	0.8	7.9	4.2	30.6	40.8	28.6
	女性:70歳以上	124	3.5	-	2.3	1.2	4.3	3.1	1.6	2.3	1.6	1.2	24.8	62.0	13.2
	男性:20歳代	30	16.2	-	-	-	4.8	4.8	-	-	4.8	16.1	32.2	45.2	22.6
	男性:30歳代	54	18.8	0.9	5.4	8.9	9.9	9.0	1.8	1.8	9.8	8.9	33.9	41.0	25.1
	男性:40歳代	77	8.1	1.9	1.9	3.7	3.7	7.5	0.6	-	1.9	6.2	30.4	51.6	18.0
	男性:50歳代	93	6.2	1.0	2.5	2.0	4.1	4.6	3.1	-	3.6	5.7	30.4	59.4	10.2
	男性:60歳代	125	4.2	-	1.2	1.2	-	1.9	-	0.4	-	1.2	20.7	73.1	6.2
	男性:70歳以上	71	6.1	2.7	0.7	0.7	2.0	6.1	4.1	-	2.0	4.8	25.9	61.9	12.2
無回答		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	60.0	-

(2) セクシュアル・ハラスメントだと思うもの

問 17 (2). (ア) から (コ) の中で、あなたがセクシュアル・ハラスメント (セクハラ) に該当すると思うものはどれですか。

図 セクシュアル・ハラスメントだと思うもの[全体、性別] (前回調査比較)



先に経験をたずねた 10 項目はいずれもセクシュアル・ハラスメントとされる行為だが、これらのうちセクシュアル・ハラスメントと認識しているものをあげてもらった。「性的な関係を強要された」が 61.4%で最も高く、次いで「からだに触られた」が 56.7%、「性的なうわさを流された」が 55.1%で 5 割を超えているものの、「いつ結婚するのかわ言われた」は 26.8%、「食事などにしつこく誘われた」は 32.2%と低く、言葉によるものや直接的な性的言動以外のセクシュアル・ハラスメントへの認識の不十分さがうかがえる。

性別にみると、女性は「性的なジョークを言われたり、猥談がかわされた」が 5.6 ポイント、「性的な関係を強要された」が 5.4 ポイント、「じろじろ眺められたり、容姿を話題にされた」が 4.3 ポイント、「からだに触られた」が 4.2 ポイント男性より高くなっている。男性では「食事などにしつこく誘われた」「いつ結婚するのかわ言われた」がそれぞれ 2.8 ポイント高く、その他の項目では男女差はあまりみられなかった。

年齢別にみると、女性ではいずれの項目も年齢が若い層での割合が高い傾向がある。「性的な関係を強要された」や「からだに触れられた」「性的なうわさを流された」などは、20歳代では約7割から8割がセクシュアル・ハラスメントであることを認識している。一方、男女とも年齢が高い層では割合が低い項目が多い。

性別役割分担意識別にみると、性別役割分担に同感する程度が強いほど割合が低い傾向がある。固定的な性別役割を肯定的にとらえている人ほど、セクシュアル・ハラスメントに対する理解が進みにくいことがうかがえる。

表 セクシュアル・ハラスメントだと思うもの[全体、年齢別、性別役割分担意識別]

(%)

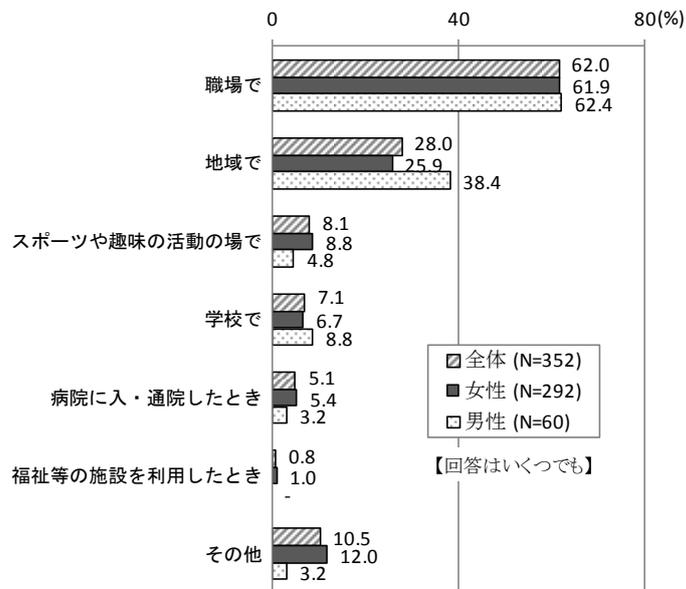
		合計	容姿を話 じろじろ 眺められ たり、	性的な関 係を強要 された	からだに 触られた	食事など にしつこ く誘われ た	性的なジ ョークを 言われた り、猥談 がかわされ た	身体に関 して不愉快 になる言 葉や冗談を 言われた	ヌード写 真やわいせ つな本を見 せられた	性的なう わさを流さ れた	宴席でお 酌やデュー ツト、	デート結 婚するの かと言わ れた	思わない	無回答
全体		1,196 100.0	418 35.0	735 61.4	678 56.7	385 32.2	468 39.1	561 46.9	527 44.1	658 55.1	435 36.4	320 26.8	42 3.5	306 25.5
年齢別	女性:20歳代	61	39.7	80.9	73.0	32.5	60.3	57.9	58.7	72.2	35.7	26.3	-	8.0
	女性:30歳代	99	43.4	77.0	67.3	45.3	48.3	65.9	49.7	74.2	41.4	26.3	1.5	8.3
	女性:40歳代	140	46.2	78.6	69.6	46.8	57.2	66.2	57.8	70.7	49.9	39.3	-	10.7
	女性:50歳代	133	41.7	68.9	66.0	28.3	44.2	51.5	47.1	60.2	44.9	29.0	6.2	12.3
	女性:60歳代	184	35.8	53.2	52.4	24.1	34.5	38.5	36.4	46.6	33.7	23.5	4.4	29.3
	女性:70歳以上	124	14.4	37.6	32.5	15.6	16.3	17.8	25.6	24.8	14.0	9.4	3.9	51.9
	男性:20歳代	30	22.5	71.0	41.9	22.6	38.7	50.0	45.1	62.9	35.5	25.8	4.8	21.0
	男性:30歳代	54	32.2	65.2	60.8	41.1	42.1	50.8	58.2	59.8	38.4	30.3	10.7	22.4
	男性:40歳代	77	44.2	68.4	65.9	46.0	41.1	49.2	47.9	64.0	39.8	39.8	1.3	18.6
	男性:50歳代	93	37.1	65.4	61.8	40.8	40.8	53.7	53.1	57.8	42.3	29.0	1.0	28.4
	男性:60歳代	125	29.6	49.2	49.2	30.3	30.4	42.3	37.3	52.7	36.5	23.8	5.4	36.9
男性:70歳以上	71	23.1	43.6	41.5	18.4	27.3	32.0	31.3	34.7	21.8	24.5	4.8	46.9	
無回答		5	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0	-	20.0	20.0	20.0	-	80.0
性別役割 意識別	女性:同感する	24	22.1	42.2	32.3	16.0	14.0	28.1	20.0	38.2	26.1	14.1	-	55.8
	女性:ある程度同感する	286	30.1	62.3	55.7	26.2	38.7	42.7	36.5	51.0	31.6	22.4	4.2	22.9
	女性:あまり同感しない	237	45.3	67.8	63.5	30.6	44.8	52.5	52.3	63.3	39.4	30.2	2.0	17.4
	女性:同感しない	164	40.2	69.1	65.3	43.0	46.9	56.3	53.3	59.5	46.0	29.9	2.3	17.7
	男性:同感する	28	20.8	46.6	43.2	15.6	24.2	41.5	34.6	50.1	19.0	24.2	1.7	44.8
	男性:ある程度同感する	171	32.2	55.1	54.2	32.5	33.1	44.0	43.5	50.5	32.2	25.2	4.2	33.1
	男性:あまり同感しない	141	27.3	56.7	49.5	33.5	34.2	43.7	45.0	53.2	34.8	24.6	4.1	33.1
	男性:同感しない	96	44.2	70.3	66.8	43.7	47.3	54.8	46.7	65.8	48.7	41.7	5.5	17.6
無回答		49	23.8	36.7	30.7	27.8	28.8	28.7	28.8	34.7	27.7	15.9	4.9	48.5

(3) セクシュアル・ハラスメントが起きた場所

付問1. 【問17(1)で「経験がある」と答えた方に】

その経験はどこで起きましたか。あてはまるものをすべて選び番号に○印をつけてください。

図 セクシュアル・ハラスメントが起きた場所[全体、性別]



何らかのセクシュアル・ハラスメントの「経験がある」と答えた人にそれが起きた場所をたずねたところ、「職場で」が62.0%と最も高く、次いで「地域で」が28.0%、「スポーツや趣味の活動の場で」が8.1%、「学校で」が7.1%となっている。

性別にみると、「地域で」は男性の方が12.5ポイント女性より高い。

年齢別にみると、「学校で」は男女とも20歳代で約2割と他の年代に比べて高く、「地域で」は男性の60歳代で56.1%と高く、20歳代でも43.0%となっている。「職場で」は男性の30歳代で74.9%と最も高くなっている。

表 セクシュアル・ハラスメントが起きた場所[全体、年齢別]

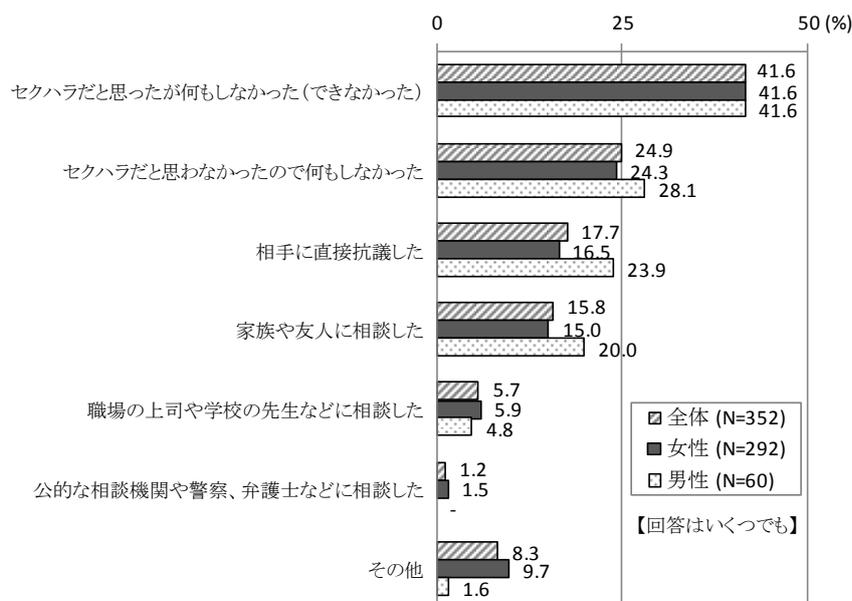
		合計	職場で	学校で	地域で	し病院に入・通院したとき	利福祉等の施設を利用したとき	のスポーツや趣味の活動の場で	その他	無回答
全体		352 100.0	218 62.0	25 7.1	99 28.0	18 5.1	3 0.8	29 8.1	37 10.5	15 4.2
年齢別	女性:20歳代	46	62.6	20.8	12.4	-	-	2.1	13.4	4.2
	女性:30歳代	59	67.5	4.9	27.6	3.3	0.8	13.1	11.3	5.7
	女性:40歳代	67	68.6	7.8	30.0	8.6	-	5.8	7.1	0.7
	女性:50歳代	50	66.3	1.9	23.1	6.7	-	7.7	15.4	3.9
	女性:60歳代	52	48.6	0.9	32.1	9.2	-	12.8	11.9	6.4
	女性:70歳以上	16	41.6	2.9	29.3	-	14.9	14.7	20.5	-
	男性:20歳代	7	28.6	21.5	43.0	-	-	-	6.9	-
	男性:30歳代	14	74.9	3.7	35.8	-	-	-	-	-
	男性:40歳代	14	62.1	10.4	34.6	-	-	-	10.4	13.7
	男性:50歳代	10	69.7	4.8	35.0	-	-	-	-	20.1
	男性:60歳代	8	43.9	18.7	56.1	-	-	18.7	-	-
男性:70歳以上	9	77.8	-	33.3	22.2	-	16.7	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-

(4) セクシュアル・ハラスメントが起きた際の行動

付問2. 【問17(1)で「経験がある」と答えた方に】

その後、あなたはどのような行動を取りましたか。あてはまるものをすべて選び番号に○印をつけてください。

図 セクシュアル・ハラスメントが起きた際の行動[全体、性別]



何らかのセクシュアル・ハラスメントの「経験がある」と答えた人に、その時にとった行動をたずねたところ、「セクハラだと思ったが何もしなかった(できなかった)」が41.6%と最も高い。次いで「セクハラだと思わなかったので何もしなかった」が24.9%、「相手に直接抗議した」が17.7%、「家族や友人に相談した」が15.8%となっている。「公的な相談機関や警察、弁護士などに相談した」は1.2%と少ない。

性別にみると「相手に直接抗議した」や「家族や友人に相談した」は男性の方が約5～7ポイント女性より高い。

年齢別にみると、「セクハラだと思ったが何もしなかった（できなかった）」は女性では40歳代で54.9%、男性では60歳代で74.8%と他の年代に比べて最も高くなっている。また、女性の20歳代と70歳以上でも約5割となっている。「セクハラだと思わなかったので何もしなかった」は男女とも年齢が低い層で高くなっている。

このような現状に対し、セクシュアル・ハラスメント問題の啓発の強化と併せて相談窓口の周知の徹底が必要である。

表 セクシュアル・ハラスメントが起きた際の行動[全体、年齢別]

(%)

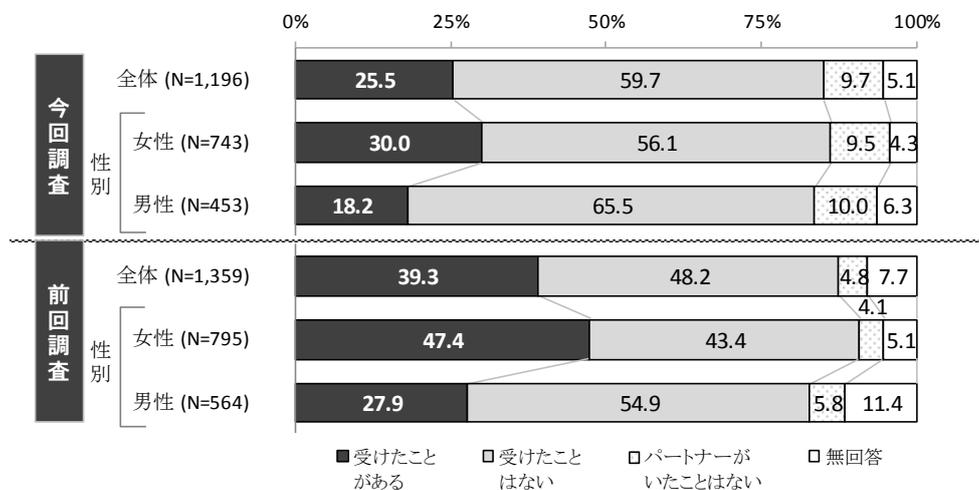
		合計	相手に直接抗議した	職場の上司や学校の先生などに相談した	家族や友人に相談した	公的な相談機関や警察、弁護士などに相談した	セクハラだと思わなかったが何もしなかった（できなかった）	セクハラだと思わなかった	その他	無回答
全体		352 100.0	62 17.7	20 5.7	56 15.8	4 1.2	146 41.6	88 24.9	29 8.3	15 4.2
年齢別	女性:20歳代	46	14.5	7.3	18.7	4.1	48.0	36.5	5.1	4.2
	女性:30歳代	59	10.5	8.9	12.9	1.6	36.6	24.5	14.6	4.1
	女性:40歳代	67	10.8	2.9	17.9	-	54.9	19.2	8.5	3.6
	女性:50歳代	50	19.1	9.6	16.3	-	30.8	21.2	14.5	3.9
	女性:60歳代	52	30.2	0.9	8.3	2.8	32.2	23.8	8.3	6.4
	女性:70歳以上	16	14.8	8.8	17.7	-	50.1	20.5	-	-
	男性:20歳代	7	-	-	21.5	-	21.5	57.0	-	-
	男性:30歳代	14	17.7	10.7	35.7	-	42.9	39.4	3.6	-
	男性:40歳代	14	20.7	10.4	-	-	44.9	27.7	3.3	13.7
	男性:50歳代	10	39.8	-	35.0	-	19.9	15.1	-	10.1
	男性:60歳代	8	12.6	-	31.5	-	74.8	6.2	-	-
男性:70歳以上	9	50.0	-	-	-	44.4	22.2	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. ドメスティック・バイオレンスについて

(1) ドメスティック・バイオレンスの経験

問 18. あなたは、この5年間に配偶者・パートナー（夫・妻・恋人）から（ア）から（ソ）のような暴力を受けたことがありますか。（ア）から（ソ）のそれぞれについてあてはまるものを1つずつ選び番号に○印をつけてください。すべて受けたことがない場合、またはパートナーがいたことがない場合は、（タ）または（チ）を選び番号に○印をつけてください。

図 ドメスティック・バイオレンスの経験[全体、性別](前回調査比較)



この5年間のパートナー（夫・妻・恋人）からのドメスティック・バイオレンス（DV）について、精神的暴力、身体的暴力、性的暴力、経済的暴力、社会的暴力に該当する15種類の暴力の中から受けたことのある暴力をすべて選択してもらった。

パートナーがいる人のうち、(タ)「(ア)から(ソ)のすべて受けたことはない」と答えた人は全体の59.7%で、(チ)「パートナーがいたことはない」の9.7%と無回答を除いた25.5%が何らかのドメスティック・バイオレンスを受けた経験があると答えている。

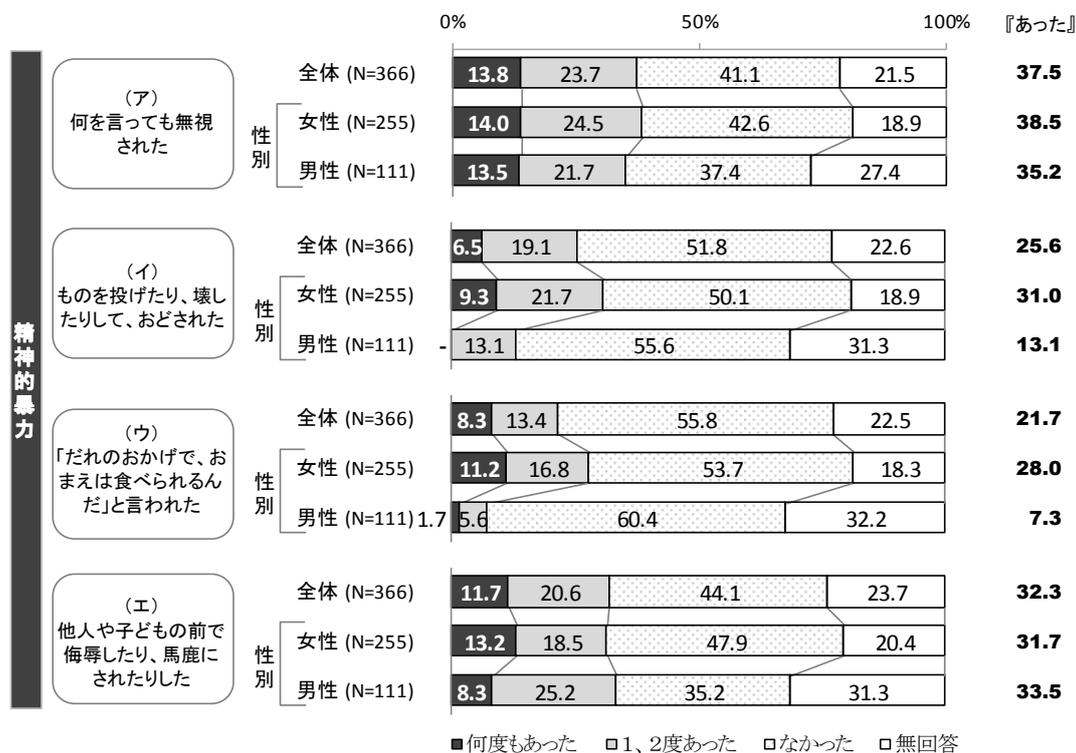
性別にみると、女性では30.0%、男性は18.2%の人が受けた経験があると回答している。

前回調査の設問では5年間という期間を定めていなかったため単純に比較はできないが、「受けたことがある」とする回答は前回調査より減少している。

以下、暴力の種類ごとに概観していく。

精神的暴力の経験

図 ドメスティック・バイオレンスの経験<<精神的暴力>>[全体、性別]

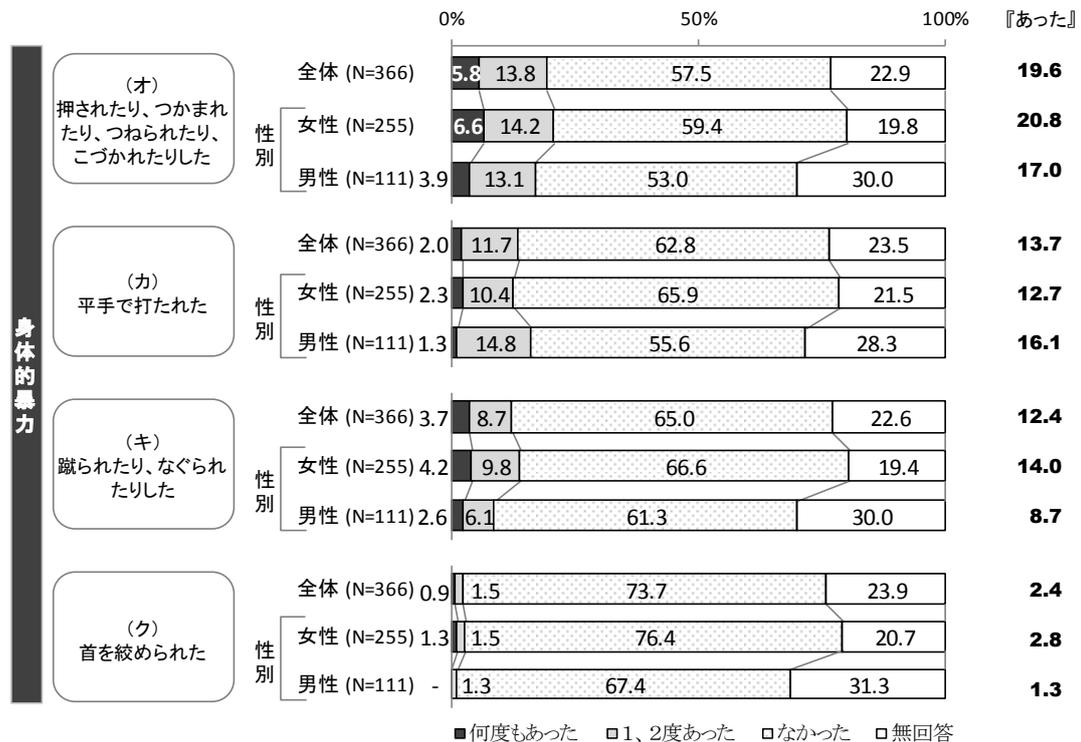


精神的暴力では「何度もあった」「1、2度あった」を合計した『あった』は、「何を言っても無視された」が37.5%と最も高く、すべての項目の中でも最も高い。次いで「他人や子どもの前で侮辱したり、馬鹿にされたりした」は32.3%、「ものを投げたり、壊したりして、おどされた」が25.6%、「だれのおかげで、おまえは食べられるんだ」と言われた」が21.7%となっている。

性別にみると、「他人や子どもの前で侮辱したり、馬鹿にされたりした」は男性の方が割合は高いが、その他の項目はすべて女性の方が高い。また、「だれのおかげで、おまえは食べられるんだ」と言われた」や「ものを投げたり、壊したりして、おどされた」で男女差が大きくなっている。

身体的暴力の経験

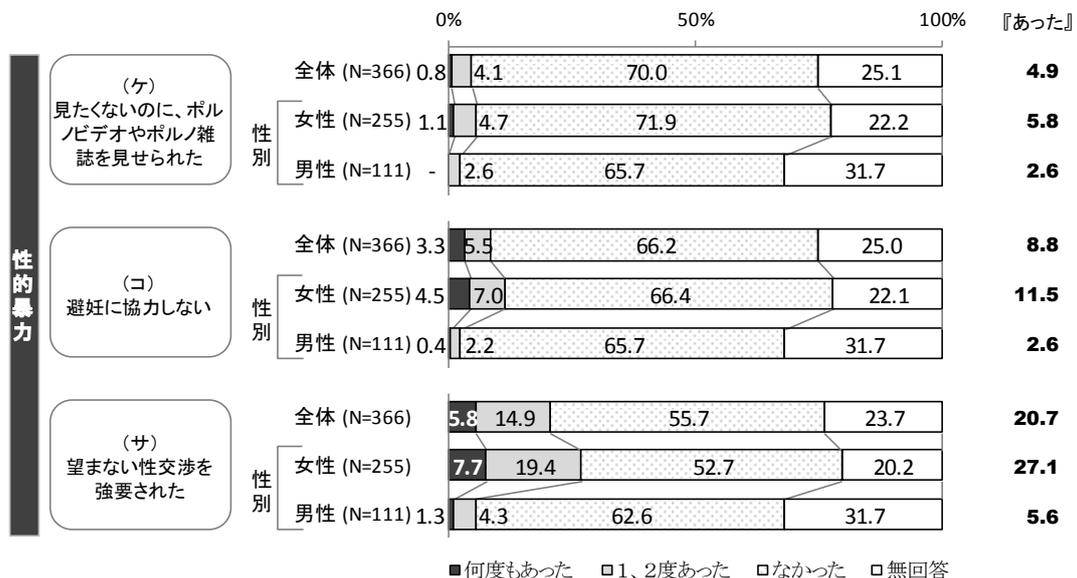
図 ドメスティック・バイオレンスの経験<<身体的暴力>>[全体、性別]



身体的暴力では『あった』は「押されたり、つかまれたり、つねられたり、こづかれたりした」が19.6%と最も高く、「平手で打たれた」が13.7%、「蹴られたり、なぐられたりした」が12.4%と続く。「首を絞められた」は2.4%ではあるが、命にかかわる行為であり見過ごせない数値である。「平手で打たれた」を除く項目で女性の方が男性より経験した人が多く、また「平手で打たれた」の「何度もあった」は女性の方が多い。

性的暴力の経験

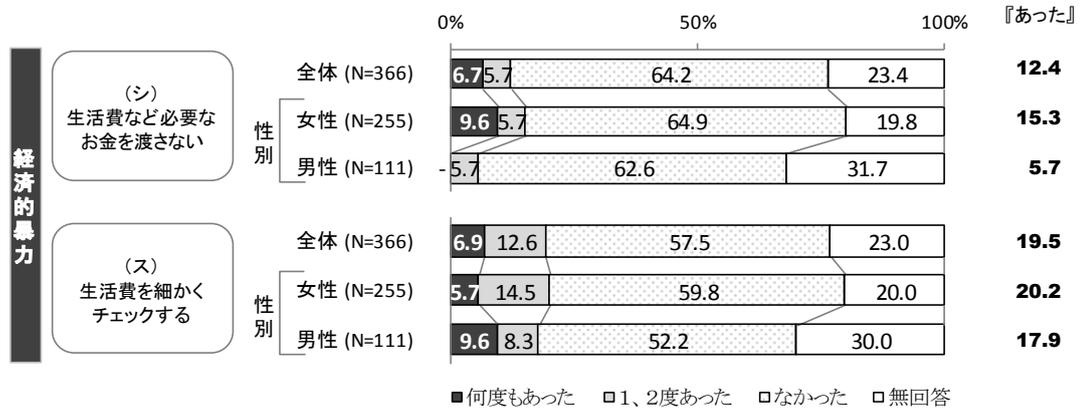
図 ドメスティック・バイオレンスの経験<<性的暴力>>[全体、性別]



性的暴力では女性の回答がほとんどであった。このため女性についてみていくと、『あった』は「望まない性交渉を強要された」が 27.1%と最も高く、次いで「避妊に協力しない」が 11.5%、「見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せられた」が 5.8%である。

経済的暴力の経験

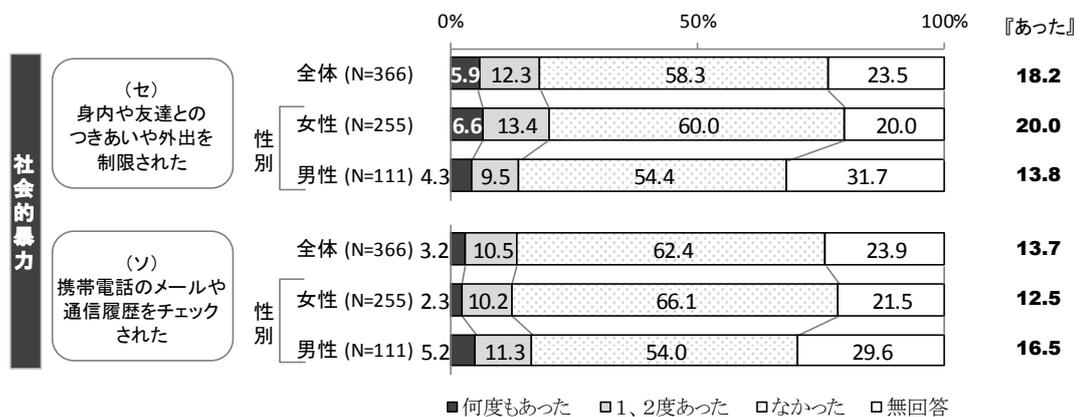
図 ドメスティック・バイオレンスの経験<<経済的暴力>>[全体、性別]



経済的暴力では『あった』は「生活費を細かくチェックする」が 19.5%、「生活費など必要なお金を渡さない」が 12.4%で、女性の方が経験した人が多く、特に「生活費など必要なお金を渡さない」は 9.6 ポイント男性を上回っている。

社会的暴力の経験

図 ドメスティック・バイオレンスの経験<<社会的暴力>>[全体、性別]



社会的暴力では『あった』は「身内や友達とのつきあいや外出を制限された」が 18.2%、「携帯電話のメールや通信履歴をチェックされた」が 13.7%となっている。性別では女性は「身内や友達とのつきあいや外出を制限された」の割合が、「携帯電話のメールや通信履歴をチェックされた」よりも高いのに対して、男性は逆の結果となっている。

15項目を総括してみた場合、ほとんどの項目で女性は「何度もあった」の割合が男性より高い結果となっている。

次に、個々の具体的な暴力について、属性別にみている。

精神的暴力について「何度もあった」を年齢別にみると、「何を言っても無視された」は男女とも50歳代と男性の40歳代で2割を超えている。「ものを投げたり、壊したりして、おどされた」は女性の30歳代で27.2%と3割近くとなっている。「だれのおかげで、おまえは食べられるんだ」と言われた」は、女性の20歳代と30歳代では1割に満たず低いが、40歳代から60歳代ではいずれも1割を超えている。「他人や子どもの前で侮辱したり、馬鹿にされたりした」は、女性の50歳代で27.2%と他の年代に比べて高くなっている。

婚姻状況別にみると、女性では配偶者（パートナー）と離別した人において「何を言っても無視された」「ものを投げたり、壊したりして、おどされた」「他人や子どもの前で侮辱したり、馬鹿にされたりした」の3項目で「何度もあった」の割合が高くなっている。離婚した人ではくり返し精神的暴力を受けた経験をもつ人が多いことがわかる。

表 ドメスティック・バイオレンスの経験《精神的暴力》[全体、年齢別、婚姻状況別]

		精神的暴力										
		(ア)何を言っても無視された					(イ)ものを投げたり、壊したりして、おどされた					
		あ 何 つ た も	あ 1 つ た 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』	あ 何 つ た も	あ 1 つ た 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』	
合 計		366	51	87	150	79	137	24	70	190	83	94
全体		100.0	13.8	23.7	41.1	21.5	37.5	6.5	19.1	51.8	22.6	25.6
年 齢 別	女性:20歳代	21	11.4	27.3	43.0	18.3	38.7	4.7	33.9	43.1	18.3	38.6
	女性:30歳代	44	17.4	27.2	48.8	6.6	44.6	27.2	17.5	48.7	6.6	44.7
	女性:40歳代	42	7.9	32.9	48.9	10.2	40.8	3.4	18.2	69.3	9.1	21.6
	女性:50歳代	46	24.0	27.1	41.7	7.3	51.1	13.6	29.2	50.0	7.3	42.8
	女性:60歳代	53	17.3	17.3	36.4	28.9	34.6	1.8	19.1	50.1	28.9	20.9
	女性:70歳以上	47	4.1	19.3	37.8	38.8	23.4	2.1	19.4	38.7	39.8	21.5
	男性:20歳代	8	-	23.5	52.9	23.7	23.5	-	41.1	35.2	23.7	41.1
	男性:30歳代	19	17.6	24.9	47.4	10.1	42.5	-	7.5	82.4	10.1	7.5
	男性:40歳代	21	25.0	25.0	41.0	9.0	50.0	-	29.7	52.2	18.0	29.7
	男性:50歳代	19	20.6	28.0	28.2	23.2	48.6	-	10.3	66.4	23.2	10.3
男性:60歳代	29	8.1	13.1	41.0	37.7	21.2	-	4.9	49.2	45.9	4.9	
男性:70歳以上	14	-	20.7	13.9	65.4	20.7	-	-	34.6	65.4	-	
無回答	1	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-
婚 姻 状 況 別	女性:結婚している	197	14.4	27.6	42.7	15.3	42.0	9.3	22.0	52.9	15.8	31.3
	女性:配偶者(パートナー)と離別	22	28.4	17.4	41.2	13.0	45.8	17.4	34.8	36.8	11.0	52.2
	女性:配偶者(パートナー)と死別	19	2.6	7.7	30.8	58.9	10.3	-	15.4	28.3	56.3	15.4
	女性:結婚していない	16	3.0	18.1	60.5	18.4	21.1	9.3	9.0	63.3	18.4	18.3
	男性:結婚している	92	12.5	22.3	37.0	28.1	34.8	-	11.0	56.7	32.3	11.0
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	53.7	30.7	7.7	7.9	84.4	-	23.0	61.4	15.6	23.0
	男性:配偶者(パートナー)と死別	0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	男性:結婚していない	11	-	13.0	60.8	26.2	13.0	-	26.1	47.8	26.2	26.1
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	合 計	366	30	49	204	82	80	43	75	161	87	118
全体	100.0	8.3	13.4	55.8	22.5	21.7	11.7	20.6	44.1	23.7	32.3	
年 齢 別	女性:20歳代	21	4.5	13.8	63.4	18.3	18.3	2.2	18.3	68.1	11.5	20.5
	女性:30歳代	44	7.6	25.0	60.8	6.6	32.6	18.4	15.2	54.3	12.1	33.6
	女性:40歳代	42	10.3	18.2	68.1	3.4	28.5	9.1	20.5	60.1	10.2	29.6
	女性:50歳代	46	16.8	9.5	56.1	17.7	26.3	27.2	17.7	43.7	11.4	44.9
	女性:60歳代	53	14.6	19.1	47.4	18.9	33.7	9.9	23.8	39.1	27.2	33.7
	女性:70歳以上	47	9.2	14.3	33.7	42.9	23.5	7.1	15.2	34.8	42.9	22.3
	男性:20歳代	8	-	-	76.3	23.7	-	-	17.6	5.9	52.9	23.7
	男性:30歳代	19	-	-	89.9	10.1	-	15.0	12.6	62.3	10.1	27.6
	男性:40歳代	21	-	-	82.0	18.0	-	6.8	47.9	34.0	11.2	54.7
	男性:50歳代	19	-	12.8	56.2	30.9	12.8	7.7	15.2	46.2	30.9	22.9
男性:60歳代	29	4.9	8.1	42.7	44.3	13.0	4.9	27.9	21.3	45.9	32.8	
男性:70歳以上	14	3.5	10.4	20.8	65.4	13.9	3.5	27.6	3.5	65.4	31.1	
無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	
婚 姻 状 況 別	女性:結婚している	197	12.5	20.3	53.6	13.6	32.8	14.1	21.0	48.8	16.1	35.1
	女性:配偶者(パートナー)と離別	22	6.5	4.5	62.9	26.1	11.0	19.5	8.7	47.7	24.1	28.2
	女性:配偶者(パートナー)と死別	19	7.7	10.3	25.7	56.3	18.0	7.7	12.9	23.1	56.3	20.6
	女性:結婚していない	16	6.1	-	78.6	15.3	6.1	-	9.0	69.6	21.4	9.0
	男性:結婚している	92	0.5	5.2	60.9	33.3	5.7	6.8	25.0	35.9	32.3	31.8
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	-	23.0	61.4	15.6	23.0	-	46.1	38.4	15.6	46.1
	男性:配偶者(パートナー)と死別	0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	男性:結婚していない	11	13.0	-	60.8	26.2	13.0	26.1	17.5	30.3	26.2	43.6
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-

身体的暴力についてみると、「押されたり、つかまれたり、つねられたり、こづかれたりした」「平手で打たれた」「蹴られたり、なぐられたりした」は女性の30歳代と50歳代で『あった』割合が高く、「首を絞められた」は女性の20歳代と30歳代で他の年代に比べて高くなっている。

婚姻状況別では、配偶者（パートナー）と離別した女性で「押されたり、つかまれたり、つねられたり、こづかれたりした」「蹴られたり、なぐられたりした」「首を絞められた」が「何度もあった」割合が高くなっている。

表 ドメスティック・バイオレンスの経験＜身体的暴力＞[全体、年齢別、婚姻状況別]

		合計	身体的暴力									
			(オ) 押されたり、つかまれたり、つねられたり、こづかれたりした					(カ) 平手で打たれた				
			あ 何 っ 度 も	あ 1 っ た 2 度	な か っ た	無 回 答	『 あ っ た 』	あ 何 っ 度 も	あ 1 っ た 2 度	な か っ た	無 回 答	『 あ っ た 』
全体		366 100.0	21 5.8	51 13.8	210 57.5	84 22.9	72 19.6	7 2.0	43 11.7	230 62.8	86 23.5	50 13.7
年齢別	女性:20歳代	21	4.6	18.1	59.0	18.3	22.7	-	6.8	74.9	18.3	6.8
	女性:30歳代	44	14.2	27.2	53.2	5.5	41.4	-	9.8	81.4	8.8	9.8
	女性:40歳代	42	6.9	1.1	78.3	13.7	8.0	5.7	1.1	79.5	13.7	6.8
	女性:50歳代	46	9.4	19.8	59.3	11.4	29.2	2.1	23.0	59.3	15.6	25.1
	女性:60歳代	53	1.8	5.4	67.5	25.3	7.2	4.5	2.7	66.6	26.1	7.2
	女性:70歳以上	47	3.1	14.3	40.8	41.8	17.4	-	17.3	39.8	42.9	17.3
	男性:20歳代	8	17.6	23.5	35.2	23.7	41.1	-	41.1	35.2	23.7	41.1
	男性:30歳代	19	-	22.5	67.4	10.1	22.5	-	22.5	67.4	10.1	22.5
	男性:40歳代	21	6.8	13.7	68.2	11.2	20.5	-	-	88.8	11.2	-
	男性:50歳代	19	-	18.0	58.7	23.2	18.0	-	20.5	56.3	23.2	20.5
男性:60歳代	29	4.9	1.7	47.5	45.9	6.6	4.9	9.8	44.3	40.9	14.7	
男性:70歳以上	14	-	10.4	24.2	65.4	10.4	-	13.8	24.2	62.0	13.8	
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-
婚姻状況別	女性:結婚している	197	6.1	14.6	62.9	16.3	20.7	2.7	8.5	71.5	17.3	11.2
	女性:配偶者(パートナー)と離別	22	15.3	8.7	56.5	19.6	24.0	2.2	13.0	58.7	26.1	15.2
	女性:配偶者(パートナー)と死別	19	-	18.0	25.7	56.3	18.0	-	23.1	20.6	56.3	23.1
	女性:結婚していない	16	9.3	12.1	63.3	15.3	21.4	-	15.3	63.3	21.4	15.3
	男性:結婚している	92	-	13.6	55.7	30.7	13.6	-	14.1	56.8	29.2	14.1
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	23.0	7.7	53.7	15.6	30.7	-	23.0	61.4	15.6	23.0
	男性:配偶者(パートナー)と死別	0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	男性:結婚していない	11	26.1	13.0	34.7	26.2	39.1	13.0	13.0	47.8	26.2	26.0
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	32.5	-	67.5	32.5
		合計	(キ) 蹴られたり、なぐられたりした					(ク) 首を絞められた				
			あ 何 っ 度 も	あ 1 っ た 2 度	な か っ た	無 回 答	『 あ っ た 』	あ 何 っ 度 も	あ 1 っ た 2 度	な か っ た	無 回 答	『 あ っ た 』
全体		366 100.0	14 3.7	32 8.7	238 65.0	83 22.6	45 12.4	3 0.9	5 1.5	270 73.7	88 23.9	9 2.4
年齢別	女性:20歳代	21	2.3	4.5	74.9	18.3	6.8	2.3	6.7	72.7	18.3	9.0
	女性:30歳代	44	7.7	13.0	71.6	7.7	20.7	4.4	2.3	85.7	7.7	6.7
	女性:40歳代	42	5.7	2.3	78.3	13.7	8.0	1.1	1.1	84.1	13.7	2.2
	女性:50歳代	46	7.3	19.9	66.6	6.2	27.2	-	1.0	83.4	15.6	1.0
	女性:60歳代	53	1.8	3.6	69.4	25.3	5.4	0.9	-	73.0	26.1	0.9
	女性:70歳以上	47	-	13.3	43.8	42.9	13.3	-	1.0	59.1	39.8	1.0
	男性:20歳代	8	17.6	23.5	35.2	23.7	41.1	-	-	76.3	23.7	-
	男性:30歳代	19	-	7.5	82.4	10.1	7.5	-	7.5	82.4	10.1	7.5
	男性:40歳代	21	-	-	88.8	11.2	-	-	-	88.8	11.2	-
	男性:50歳代	19	-	10.3	66.4	23.2	10.3	-	-	69.1	30.9	-
男性:60歳代	29	4.9	4.9	44.3	45.9	9.8	-	-	54.1	45.9	-	
男性:70歳以上	14	-	-	34.6	65.4	-	-	-	34.6	65.4	-	
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-
婚姻状況別	女性:結婚している	197	2.4	10.3	70.3	17.0	12.7	0.7	1.2	81.5	16.5	1.9
	女性:配偶者(パートナー)と離別	22	19.6	8.8	65.2	6.5	28.4	6.5	-	67.4	26.1	6.5
	女性:配偶者(パートナー)と死別	19	-	15.4	28.3	56.3	15.4	-	-	43.7	56.3	-
	女性:結婚していない	16	9.3	-	72.3	18.4	9.3	3.1	9.2	69.4	18.3	12.3
	男性:結婚している	92	-	5.7	63.5	30.7	5.7	-	1.6	66.2	32.3	1.6
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	-	-	84.4	15.6	-	-	-	84.4	15.6	-
	男性:配偶者(パートナー)と死別	0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	男性:結婚していない	11	26.1	13.0	34.7	26.2	39.1	-	-	73.8	26.2	-
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-

性的暴力では、「避妊に協力しない」が女性の20歳代で『あった』が36.2%と3割を超えている。「望まない性交渉を強要された」は女性の30歳代と50歳代、60歳代で「何度もあった」が1割を超えている。

婚姻状況別にみると、配偶者（パートナー）と離別した女性は、3項目すべてで「何度もあった」割合が高くなっているが、「1、2度あった」を合わせた『あった』では、結婚していない女性も割合が高くなっている。

表 ドメスティック・バイオレンスの経験<性的暴力>[全体、年齢別、婚姻状況別]

		合 計	性的暴力														
			(ケ)見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せられた					(コ)避妊に協力しない					(サ)望まない性交渉を強要された				
			あ 何 つ た も	あ 1 つ た 、 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』	あ 何 つ た も	あ 1 つ た 、 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』	あ 何 つ た も	あ 1 つ た 、 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』
全体		366 100.0	3 0.8	15 4.1	256 70.0	92 25.1	18 4.9	12 3.3	20 5.5	242 66.2	91 25.0	32 8.8	21 5.8	54 14.9	204 55.7	87 23.7	76 20.7
年 齢 別	女性:20歳代	21	-	2.3	79.4	18.3	2.3	9.1	27.1	45.5	18.3	36.2	2.2	13.5	66.0	18.3	15.7
	女性:30歳代	44	4.4	-	87.9	7.7	4.4	9.8	9.7	71.7	8.8	19.5	14.2	18.5	59.6	7.7	32.7
	女性:40歳代	42	-	4.6	78.3	17.1	4.6	1.1	5.7	78.4	14.8	6.8	4.6	21.6	59.1	14.8	26.2
	女性:50歳代	46	1.0	6.2	77.2	15.6	7.2	4.2	4.1	75.1	16.6	8.3	10.4	24.0	50.0	15.6	34.4
	女性:60歳代	53	0.9	1.8	69.3	28.0	2.7	5.5	0.9	66.5	27.1	6.4	11.8	24.6	43.8	19.9	36.4
	女性:70歳以上	47	-	12.2	44.9	42.9	12.2	-	6.1	51.0	42.9	6.1	-	11.2	45.9	42.9	11.2
	男性:20歳代	8	-	-	76.3	23.7	-	-	-	76.3	23.7	-	-	-	76.3	23.7	-
	男性:30歳代	19	-	-	89.9	10.1	-	-	5.1	84.9	10.1	5.1	-	2.5	87.4	10.1	2.5
	男性:40歳代	21	-	6.8	82.0	11.2	6.8	-	-	88.8	11.2	-	-	13.7	75.1	11.2	13.7
	男性:50歳代	19	-	-	69.1	30.9	-	2.6	-	66.5	30.9	2.6	7.7	-	61.4	30.9	7.7
男性:60歳代	29	-	-	52.6	47.4	-	-	4.9	47.6	47.4	4.9	-	-	52.6	47.4	-	
男性:70歳以上	14	-	10.4	24.2	65.4	10.4	-	-	34.6	65.4	-	-	10.4	24.2	65.4	10.4	
無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	
婚 姻 状 況 別	女性:結婚している	197	0.5	4.2	76.9	18.5	4.7	4.1	5.3	73.0	17.5	9.4	7.5	20.5	56.2	15.8	28.0
	女性:配偶者(パートナー)と離別	22	6.5	8.7	58.7	26.1	15.2	15.3	8.6	45.5	30.6	23.9	17.3	15.4	41.2	26.1	32.7
	女性:配偶者(パートナー)と死別	19	-	-	43.7	56.3	-	-	7.7	36.0	56.3	7.7	-	7.7	36.0	56.3	7.7
	女性:結婚していない	16	3.1	12.1	66.5	18.3	15.2	-	24.1	54.5	21.4	24.1	6.3	27.2	48.3	18.3	33.5
	男性:結婚している	92	-	-	67.2	32.8	-	0.5	0.5	66.2	32.8	1.0	1.6	5.2	60.4	32.8	6.8
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	-	23.0	61.4	15.6	23.0	-	23.0	61.4	15.6	23.0	-	-	84.4	15.6	-
	男性:配偶者(パートナー)と死別	0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	男性:結婚していない	11	-	13.0	60.8	26.2	13.0	-	4.5	69.4	26.2	4.5	-	-	73.8	26.2	-
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-

経済的暴力は、配偶者（パートナー）と離別している女性で「何度もあった」が高く、くり返し経済的暴力を受けた経験を持つ人に離婚した人が多いことがわかる。

表 ドメスティック・バイオレンスの経験<経済的暴力>[全体、年齢別、婚姻状況別]

		合 計	経済的暴力									
			(シ)生活費など必要なお金を渡さない					(ス)生活費を細かくチェックする				
			あ 何 つ た も	あ 1 つ た 、 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』	あ 何 つ た も	あ 1 つ た 、 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』
全体		366 100.0	25 6.7	21 5.7	235 64.2	86 23.4	45 12.4	25 6.9	46 12.6	210 57.5	84 23.0	71 19.5
年 齢 別	女性:20歳代	21	4.5	4.7	72.5	18.3	9.2	9.1	2.3	70.4	18.3	11.4
	女性:30歳代	44	14.1	6.6	71.6	7.7	20.7	4.5	19.6	68.3	7.7	24.1
	女性:40歳代	42	9.1	3.4	75.0	12.5	12.5	1.1	16.9	68.3	13.7	18.0
	女性:50歳代	46	18.8	9.4	61.5	10.3	28.2	12.5	11.5	60.5	15.6	24.0
	女性:60歳代	53	8.2	3.7	66.5	21.6	11.9	4.6	16.4	59.3	19.8	21.0
	女性:70歳以上	47	1.0	6.2	46.8	45.9	7.2	4.1	14.4	38.7	42.9	18.5
	男性:20歳代	8	-	-	76.3	23.7	-	-	-	76.3	23.7	-
	男性:30歳代	19	-	-	89.9	10.1	-	22.5	10.0	64.9	2.6	32.5
	男性:40歳代	21	-	9.1	79.7	11.2	9.1	20.5	-	68.3	11.2	20.5
	男性:50歳代	19	-	7.7	61.4	30.9	7.7	-	12.7	56.3	30.9	12.7
男性:60歳代	29	-	4.9	47.6	47.4	4.9	6.5	10.0	37.7	45.9	16.5	
男性:70歳以上	14	-	10.4	24.2	65.4	10.4	-	13.8	20.8	65.4	13.8	
無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	
婚 姻 状 況 別	女性:結婚している	197	7.8	5.4	70.2	16.5	13.2	5.4	18.0	61.0	15.6	23.4
	女性:配偶者(パートナー)と離別	22	41.3	13.0	32.7	13.0	54.3	10.9	4.5	58.5	26.1	15.4
	女性:配偶者(パートナー)と死別	19	-	-	43.7	56.3	-	-	2.6	41.1	56.3	2.6
	女性:結婚していない	16	-	6.3	72.3	21.4	6.3	9.3	-	72.3	18.3	9.3
	男性:結婚している	92	-	5.2	62.0	32.8	5.2	8.3	9.9	51.0	30.7	18.2
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	-	-	84.4	15.6	-	23.0	-	61.4	15.6	23.0
	男性:配偶者(パートナー)と死別	0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	男性:結婚していない	11	-	13.0	60.8	26.2	13.0	13.0	-	60.8	26.2	13.0
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-

社会的暴力についてみると、「身内や友達とのつきあいや外出を制限された」は、女性の20歳代を除く各年代で『あった』割合が1割台から2割台と高く、結婚している女性でも2割台と高い。また、「携帯電話のメールや通信履歴をチェックされた」は女性の20歳代や30歳代で2割台と他の年代に比べて高く、男性も年齢が低い層で経験した人の割合が高くなっている。また、結婚していない人でも男女とも約3割とその割合は高く、「避妊に協力しない」と同様に、若年層の恋愛パートナー間で発生することの多い問題であることがうかがえる。今後、こうした年齢層向けに、DVは身体的暴力という狭義の暴力に止まるものではないことを、より一層啓発していくことが必要と考えられる。

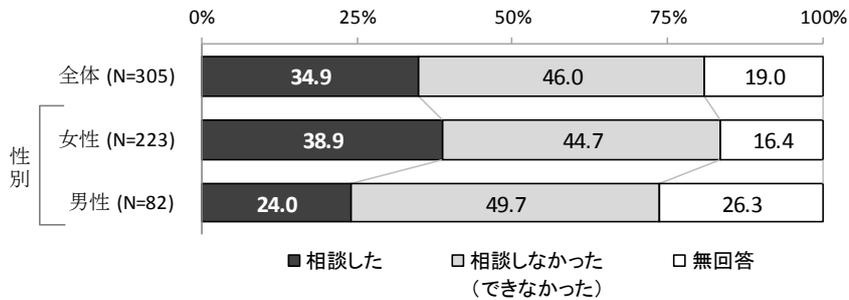
表 ドメスティック・バイオレンスの経験≪社会的暴力≫[全体、年齢別、婚姻状況別]

		合 計	社会的暴力 (%)									
			(七)身内や友達とのつきあいや外出を制限された					(ソ)携帯電話のメールや通信履歴をチェックされた				
			あ 何 つ た も	あ 1 つ た 、 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』	あ 何 つ た も	あ 1 つ た 、 2 度	な か つ た	無 回 答	『 あ つ た 』
全体		366 100.0	22 5.9	45 12.3	213 58.3	86 23.5	67 18.2	12 3.2	38 10.5	228 62.4	88 23.9	50 13.7
年 齢 別	女性:20歳代	21	6.6	2.3	72.8	18.3	8.9	2.2	20.4	59.1	18.3	22.6
	女性:30歳代	44	9.9	11.9	70.5	7.7	21.8	9.9	15.2	67.3	7.7	25.1
	女性:40歳代	42	4.6	17.0	65.9	12.5	21.6	1.1	8.0	73.8	17.1	9.1
	女性:50歳代	46	7.4	19.8	57.2	15.6	27.2	1.1	10.4	73.0	15.6	11.5
	女性:60歳代	53	8.2	11.9	56.5	23.4	20.1	-	4.5	73.9	21.6	4.5
	女性:70歳以上	47	3.1	12.4	44.8	39.8	15.5	-	9.2	44.9	45.9	9.2
	男性:20歳代	8	-	-	76.3	23.7	-	17.6	17.6	41.1	23.7	35.2
	男性:30歳代	19	-	19.8	70.1	10.1	19.8	7.5	12.4	70.0	10.1	19.9
	男性:40歳代	21	15.9	9.1	63.8	11.2	25.0	11.4	13.7	63.7	11.2	25.1
	男性:50歳代	19	7.7	7.7	53.7	30.9	15.4	-	12.6	56.4	30.9	12.6
	男性:60歳代	29	-	9.8	42.7	47.4	9.8	1.6	11.5	47.6	39.3	13.1
	男性:70歳以上	14	-	3.5	31.1	65.4	3.5	-	-	34.6	65.4	-
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
婚 姻 状 況 別	女性:結婚している	197	6.6	14.9	62.9	15.6	21.5	1.7	9.8	71.8	16.8	11.5
	女性:配偶者(パートナー)と離別	22	8.8	6.7	58.5	26.1	15.5	6.5	10.8	56.6	26.1	17.3
	女性:配偶者(パートナー)と死別	19	-	18.0	25.7	56.3	18.0	-	-	36.0	64.0	-
	女性:結婚していない	16	12.2	-	69.4	18.4	12.2	6.3	27.2	48.2	18.4	33.5
	男性:結婚している	92	3.1	10.9	53.2	32.8	14.0	3.1	10.9	55.8	30.2	14.0
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	30.7	-	53.7	15.6	30.7	23.0	7.7	53.7	15.6	30.7
	男性:配偶者(パートナー)と死別	0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	男性:結婚していない	11	-	4.2	69.7	26.2	4.2	13.0	17.2	43.6	26.2	30.2
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-

(2) ドメスティック・バイオレンスの相談

付問1.【問18で(ア)から(ソ)のいずれかの暴力を受けたことがあると答えた方に】
あなたはこれまでに、受けた行為について、だれかに打ち明けたり相談したりしましたか。

図 ドメスティック・バイオレンスの相談[全体、性別]



パートナーからの暴力を受けたことがあると回答した人のうち誰かに相談したかをたずねた。女性では「相談した」が38.9%、「相談しなかった(できなかった)」が44.7%、男性では「相談した」が24.0%、「相談しなかった(できなかった)」が49.7%となっている。男女とも相談しなかった、あるいは相談できなかった人が半分近くいる。

年齢別にみると、女性の30歳代と50歳代で「相談した」が「相談しなかった(できなかった)」の割合を上回っている。

婚姻状況別にみると、男女とも「配偶者(パートナー)と離別」において「相談した」割合が高い。離婚した人では、被害を誰かに相談した人が多いことがわかる。

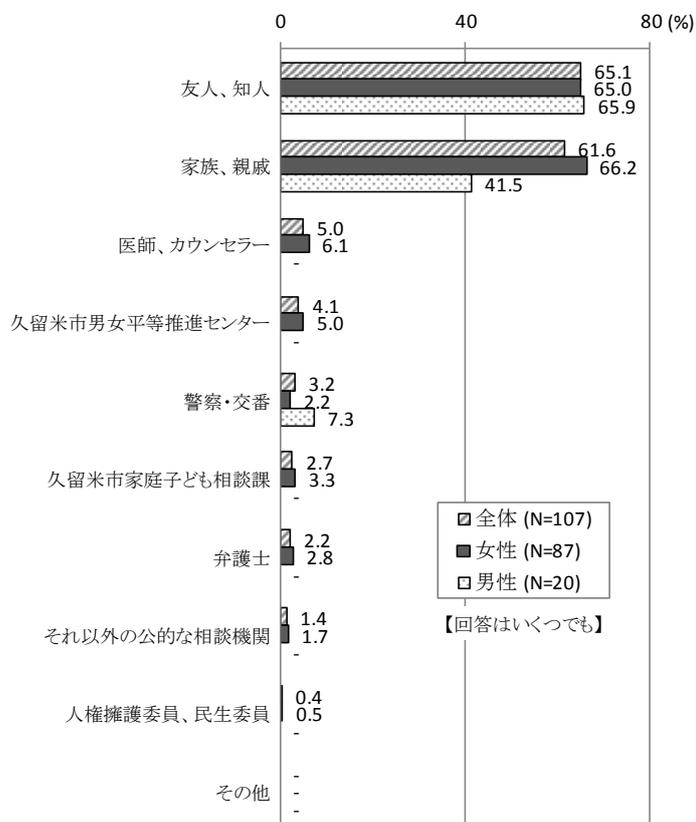
表 ドメスティック・バイオレンスの相談[全体、年齢別、婚姻状況別]

		合計	相談した (%)	(相談しなかった) (%)	無回答 (%)
全体		305	34.9	46.0	19.0
年齢別	女性:20歳代	19	33.2	66.8	-
	女性:30歳代	42	57.0	37.4	5.6
	女性:40歳代	40	36.2	53.1	10.8
	女性:50歳代	45	45.8	40.5	13.8
	女性:60歳代	46	31.2	52.0	16.8
	女性:70歳以上	29	23.1	22.9	53.9
	男性:20歳代	6	23.1	76.9	-
	男性:30歳代	19	36.0	40.9	23.1
	男性:40歳代	19	30.1	52.4	17.5
	男性:50歳代	13	11.1	44.4	44.4
	男性:60歳代	20	19.6	46.3	34.1
	男性:70歳以上	5	9.1	63.8	27.2
	無回答	1	-	100.0	-
婚姻状況別	女性:結婚している	181	39.0	44.5	16.5
	女性:配偶者(パートナー)と離別	21	60.6	20.9	18.5
	女性:配偶者(パートナー)と死別	8	5.9	58.9	35.2
	女性:結婚していない	14	25.3	74.7	-
	男性:結婚している	68	20.6	48.9	30.5
	男性:配偶者(パートナー)と離別	6	58.3	25.0	16.7
	男性:配偶者(パートナー)と死別	-	-	-	-
	男性:結婚していない	8	23.7	76.3	-
	無回答	0	100.0	-	-

付問1-1. 【問18付問1で1. 相談したと答えた方に】

そのとき、だれ（どこ）に相談しましたか。（○印はあてはまるものすべて）

図 相談先[全体、性別]



「相談した」と答えた人に、だれ（どこ）に相談したかをたずねたところ、「友人、知人」が65.1%、「家族、親戚」が61.6%となっている。しかし、それ以外の項目は「医師、カウンセラー」が5.0%など、いずれも1割未満である。

性別にみると、「友人、知人」への相談は男女とも同程度であるが、女性は「家族、親戚」への相談が66.2%と最も高い。また、「警察・交番」以外の「公的な相談機関」は女性だけの回答だった。

年齢別にみると、女性の20歳代では「家族・親戚」の割合が「友人・知人」よりも高く、「医師、カウンセラー」や「それ以外の公的な機関」「弁護士」などへの相談も高い。「久留米市男女平等推進センター」や「久留米市家庭子ども相談課」へ相談している人のほとんどは、30歳代、50歳代、60歳代となっている。

表 相談先[全体、年齢別](上位5項目)

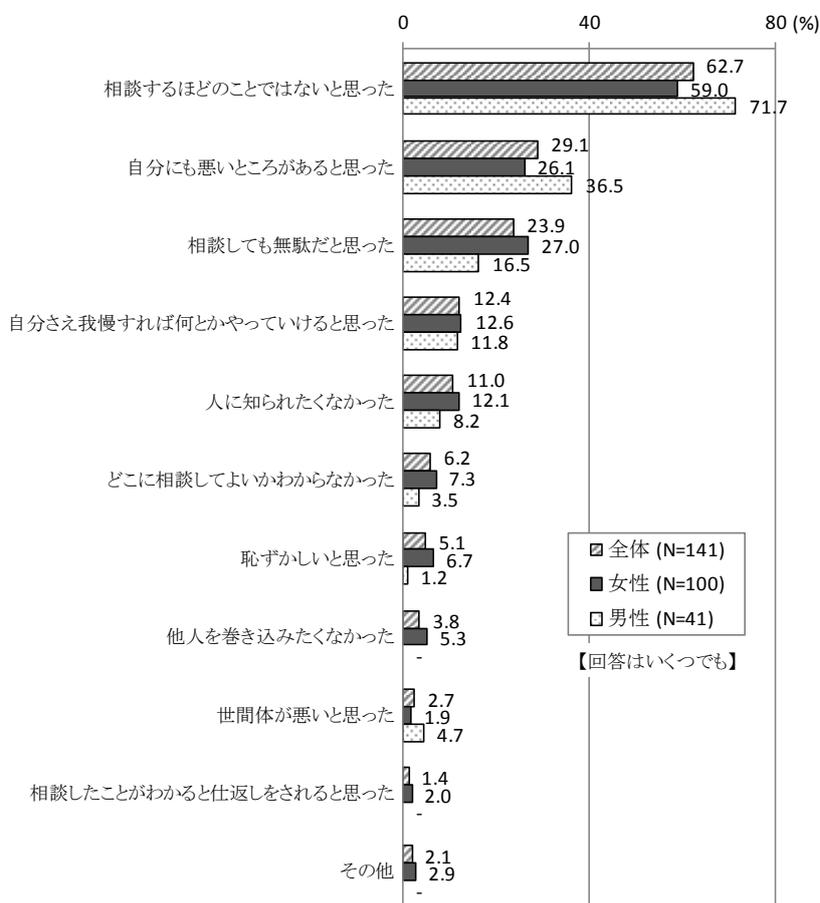
(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	友人、知人 65.1	家族、親戚 61.6	医師、 カウンセラー 5.0	久留米市男女平等 推進センター 4.1	警察・交番 3.2
女性:20歳代	家族、親戚 69.1	友人、知人 38.9	医師、 カウンセラー 23.1	それ以外の公的な 相談機関 15.1	弁護士 15.1
女性:30歳代	友人、知人 77.9	家族、親戚 65.9	久留米市男女平等 推進センター 8.0	医師、 カウンセラー 8.0	警察・交番 6.0
女性:40歳代	家族、親戚 60.1	友人、知人 59.9			
女性:50歳代	家族、親戚 72.2	友人、知人 72.2	久留米市男女平等 推進センター 7.0	久留米市家庭 子ども相談課 7.0	医師、 カウンセラー 7.0
女性:60歳代	友人、知人 66.6	家族、親戚 46.7	久留米市男女平等 推進センター 6.9	警察・交番 3.4	医師、 カウンセラー 3.4
女性:70歳以上	家族、親戚 100.0	友人、知人 28.4			

付問1-2. [問18付問1で2. 相談しなかった(できなかった)と答えた方に]

だれ(どこ)にも相談しなかった、できなかった理由は何ですか。(〇印はあてはまるものすべて)

図 相談しなかった(できなかった)理由[全体、性別]



「相談しなかった」と答えた人に、その理由をたずねたところ、最も多かったのは「相談するほどのことではないと思った」で62.7%となっている。次いで「自分にも悪いところがあると思った」が29.1%、「相談しても無駄だと思った」が23.9%、「自分さえ我慢すれば何とかやっていたらと思う」が12.4%、「人に知られたくなかった」が11.0%と続いている。

性別にみると、女性は「相談しても無駄だと思った」が男性よりも10.5ポイント高く、男性は「相談するほどのことではないと思った」と「自分にも悪いところがあると思った」が女性より10ポイント以上高い。DVは全面的に加害者に非があるにもかかわらず、原因は自分にあると考える状況にDVの支配構造の根強さがうかがえる。

年齢別にみると、女性の20歳代で「相談するほどのことではないと思った」が80.6%と高いが、その他にも「自分にも悪いところがあると思った」(69.1%)や「人に知られたくなかった」(30.9%)、「自分さえ我慢すれば何とかやっていると」(27.0%)、「恥ずかしいと思った」(19.1%)、「他人を巻き込みたくなかった」(11.5%)など他の年代に比べて割合の高い項目が多かった。今後は、若年層における交際相手からの暴力について、被害が深刻化する前に専門機関に相談することの必要性を周知することが重要である。また、「相談しても無駄だと思った」は女性の40歳代で43.1%と最も高く、また50歳代でも31.6%と全体の平均を上回っている。これらの年代では「どこに相談してよいかわからなかった」も1割台と他の年代よりも高く、専門機関の相談先の周知が必要である。

表 相談しなかった(できなかった)理由[全体、年齢別、婚姻状況別]

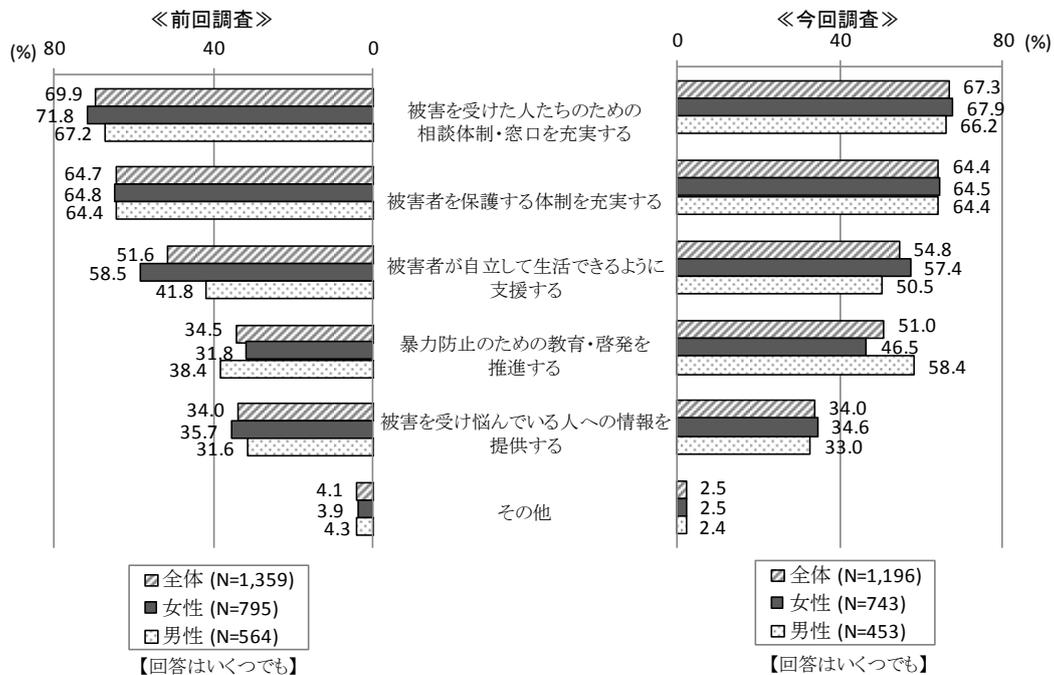
(%)

		合計	どこに相談してよいかわからなかった	人に知られたくなかった	相談しても無駄だと思った	相談されたことがわかったしをされると思った	自分さえ我慢すれば何とかやっていると	恥ずかしいと思った	世間体が悪いと思った	他人を巻き込みたくなかった	自分にも悪いところがあると	相談するほどのことではないと思った	その他	無回答
全体		141 100.0	9 6.2	15 11.0	34 23.9	2 1.4	17 12.4	7 5.1	4 2.7	5 3.8	41 29.1	88 62.7	3 2.1	2 1.7
年齢別	女性:20歳代	13	3.9	30.9	7.9	3.9	27.0	19.1	-	11.5	69.1	80.6	-	-
	女性:30歳代	16	9.1	9.1	24.1	-	6.0	2.9	3.0	6.0	24.4	72.9	9.1	-
	女性:40歳代	21	15.9	15.9	43.1	6.9	18.2	6.8	-	6.8	13.7	41.0	-	2.3
	女性:50歳代	18	10.6	10.5	31.6	-	10.6	7.9	7.9	7.9	18.4	55.1	-	10.6
	女性:60歳代	24	-	6.0	15.9	-	10.0	4.0	-	-	27.9	66.0	-	-
	女性:70歳以上	7	-	-	49.9	-	-	-	-	-	7.2	21.5	21.5	-
	男性:20歳代	5	-	10.0	10.0	-	-	-	-	-	10.0	90.0	-	-
	男性:30歳代	8	-	18.8	18.8	-	37.7	6.3	6.3	-	37.4	24.9	-	-
	男性:40歳代	10	-	-	14.3	-	-	-	-	-	28.6	85.7	-	-
	男性:50歳代	6	-	-	-	-	-	-	-	-	49.8	91.4	-	-
	男性:60歳代	9	-	-	20.9	-	21.2	-	15.8	-	42.3	68.5	-	-
男性:70歳以上	3	42.7	42.7	42.7	-	-	-	-	-	57.3	85.4	-	-	
無回答		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
婚姻状況別	女性:結婚している	80	6.6	10.8	27.5	2.4	12.0	5.4	2.4	3.0	26.4	58.7	3.6	1.2
	女性:配偶者(パートナー)と離別	4	-	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	66.7	-	-
	女性:配偶者(パートナー)と死別	5	-	-	29.9	-	-	-	-	-	-	70.1	-	-
	女性:結婚していない	10	19.2	33.4	19.2	-	28.5	23.7	-	14.3	47.4	52.3	-	14.3
	男性:結婚している	33	-	10.2	15.9	-	14.6	1.4	1.4	-	40.6	69.5	-	-
	男性:配偶者(パートナー)と離別	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-
	男性:配偶者(パートナー)と死別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男性:結婚していない	6	23.1	-	23.1	-	-	-	23.1	-	-	76.9	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4. 女性に対する暴力根絶のための取り組み

問 19. あなたは、女性に対する暴力をなくすためにはどうしたらよいと思いますか。あてはまるものをすべて選び番号に○印をつけてください。

図 女性に対する暴力根絶のための取り組み[全体、性別](前回調査比較)



女性に対する暴力をなくすための対策として望まれているものは、「被害を受けた人たちのための相談体制・窓口を充実する」(67.3%)と「被害者を保護する体制を充実する」(64.4%)が6割台で上位にあげられている。以下、「被害者が自立して生活できるように支援する」(54.8%)と「暴力防止のための教育・啓発を推進する」(51.0%)が5割台で続いている。久留米市では、「DV対策基本計画」を策定してこれらの施策を推進しているが、市民の重要とする認識も高いことから、さらなる充実が望まれる。

性別にみると、上位2項目に関して男女差はみられないが、「被害者が自立して生活できるように支援する」は女性の方が6.9ポイント高く、女性が自立して生活できないことをDV被害の原因ととらえる傾向が女性に強いことがわかる。男性では「暴力防止のための教育・啓発を推進する」が11.9ポイント女性よりも高く、女性は被害者の立場に立った直接的な支援を必要と考える傾向があるのに対して、男性は教育や啓発活動に重きを置いていることがうかがえる。

前回調査と比較すると、男女とも「暴力防止のための教育・啓発を推進する」が約15~20ポイント増えており、また男性では「被害者が自立して生活できるように支援する」も8.7ポイント増えている。

年齢別にみると、女性の20歳代で「被害者を保護する体制を充実する」(76.1%)や「被害を受けた人たちのための相談体制・窓口を充実する」(72.0%)、「被害を受け悩んでいる人への情報を提供する」(43.5%)などが他の年代に比べて高くなっており、現実的な解決策を求める傾向が強い。「暴力防止のための教育・啓発を推進する」は男性の60歳代以上で6割を超えて高くなっている。

表 女性に対する暴力根絶のための取り組み[全体、年齢別]

(%)

		合計	暴力防止のための教育・啓発を推進する	被害を受けた人への情報を提供する	被害を受けた人たちのための相談体制・窓口の充実	被害者を保護する体制を充実する	被害者が自立して生活できるように支援する	その他	無回答
全体		1,196 100.0	610 51.0	407 34.0	804 67.3	771 64.4	656 54.8	30 2.5	53 4.5
年齢別	女性:20歳代	61	42.7	43.5	72.0	76.1	52.4	3.2	1.7
	女性:30歳代	99	45.8	38.0	59.5	68.7	64.4	5.3	6.8
	女性:40歳代	140	44.2	34.1	65.8	70.7	60.4	2.4	3.8
	女性:50歳代	133	49.6	31.9	69.2	67.8	63.4	1.1	2.9
	女性:60歳代	184	46.1	33.0	72.3	64.2	59.2	1.6	3.4
	女性:70歳以上	124	48.0	33.7	67.1	45.3	42.6	3.1	8.9
	男性:20歳代	30	56.3	25.7	51.7	61.3	32.2	1.6	9.7
	男性:30歳代	54	57.2	33.9	68.8	63.3	41.0	8.0	-
	男性:40歳代	77	50.9	33.6	60.9	66.5	46.6	1.9	8.7
	男性:50歳代	93	59.3	50.5	71.7	77.4	55.7	1.5	1.0
	男性:60歳代	125	61.6	26.2	63.4	60.0	58.5	0.8	6.2
男性:70歳以上	71	61.8	24.4	72.9	56.4	50.2	3.4	1.4	
無回答		5	60.0	20.0	80.0	40.0	20.0	-	-